

経済的で安心して使えるスマート電化は、 育児&共働き生活の心強い味方です！

札幌市・Wさま邸

- 家族構成／夫婦20代、子ども1人
- 延床面積／約45坪
- 入居／2015年12月

採用のスマート電化機器



スマート電化を採用した新居は、 子どもの動きが活発になっても心配なし

結婚をきっかけに新築を決めたWさまご夫妻は、「長い人生を共にする住まいだからこそ、省エネ性が第一」と考えていました。「工務店との打ち合わせで費用対効果が最も高いとすすめられたのが、スマート電化でした。経済的なランニングコスト試算に納得。さらに実家が電化住宅で身近だったこともあり、採用を決めました」

完成した新居は、1階リビングには主暖房のあったかエアコン、玄関や脱衣室、2階の個室には補助暖房としてパネルヒーターを設置しています。「パネルヒーターはほとんど使わず、あったかエアコンだけで、十分暖かくて驚きました。厳冬期でも、電気料金は2万円台と光熱費があまりかからないのも、嬉しかったです」

いつでも一定の室温が保たれて、2匹の愛犬たちにも快適です。

「さらに翌年3月には、長男が誕生しました。初めての育児も、スマート電化のおかげでストレス知らず。リビングの床面に暖房器具がないので、子どもの動きが活発になっても、安心です」

おトクな時間帯を意識して楽しく コストダウンに挑戦しています

給湯にはヒートポンプシステムを利用するエコキュートを採用、電気料金が割安な夜間時間帯にお湯を沸かしています。「小さな子どもがいると洗濯物の量も洗濯の回数も増えますが、お湯が足りなくなることはありません」

そして、IHクッキングヒーターはタイマー機能を活用して、朝に時間のかかる料理を仕込んでいるそう。「スマート電化機器は、タイマー機能を利用するのが便利ですね。割安な時間帯を意識して家事のスケジュールを組むと、電気料金がさらに下がりました。そういう工夫がまた楽しくて」

この春から奥さまも職場に復帰し、共働き生活が始まります。「あったかエアコンのタイマー機能を上手に使い、家に帰ってきたときに室内は適温。晩ごはんは朝にIHでつくった煮込み料理を温めてパッとできあがり。そんな暮らしが当たり前になりそうです。子どもと向き合う心の余裕を保つことができますね」

省エネで快適性に優れたスマート電化が、子育てと仕事を両立する奥さまを頼もしくサポートしてくれることでしょう。



あったかエアコンのヒートポンプユニットは、建物の裏側にレイアウト

「リビングは主暖房のあったかエアコンのみ。床面に暖房器具がないので子どもと愛犬がやけどする心配もなく安心です。あったかエアコンの熱は1階はもちろん、吹き抜け伝いに2階にも広がるので、真冬も2階の個室に設置したパネルヒーターは使用しませんでした」(奥さま)

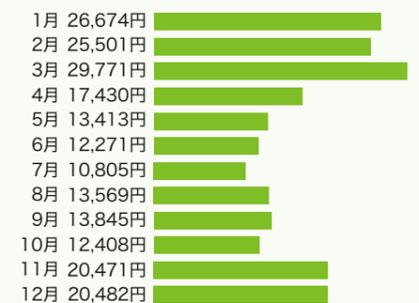
対面式キッチンにはIHクッキングヒーターを設置。「掃除がしやすく、加熱もパワフル。タイマー機能が思いのほか便利でした」(奥さま)



上／エコキュートは、玄関脇のシューズクロークに設置
右／「10年ほどで初期費用の回収が終わる見込みです。スマート電化なら、先々の暮らしが計画的に考えられますね」(Wさま)



光熱費(電気料金) 年間 216,640円



※上記は、平成28年2月～平成29年1月の使用電力量を基に「eタイム3プラス」で計算した電気料金です。

こちらの紹介内容は、北海道の電化情報ポータルサイト「でんポタ」でもご覧いただけます。

でんポタ [でんポタ](#)